

2021年6月25日

新型コロナウイルスの職域接種開始について

キヤノンは、国内グループ会社の全社員とその家族、および業務委託先企業の皆さまを対象に、新型コロナウイルスの職域接種を開始しています。

大分県でも、デジタルカメラ主力生産拠点の大分キヤノン、プリント事業消耗品の主力生産拠点の大分キヤノンマテリアルの両社で、2021年7月4日（日）より順次職域接種を開始します。

大分県内の企業として、職域接種を拡大することでワクチン接種の加速化を支援し、新型コロナウイルス感染拡大防止、および早期収束に貢献できるよう積極的に努めてまいります。

<実施概要>

開始日：2021年7月4日（日）

接種会場：大分キヤノン株式会社（国東市、大分市、日田市）、大分キヤノンマテリアル株式会社（杵築市、大分市）など

接種対象：大分県内に勤務する大分キヤノン株式会社、大分キヤノンマテリアル株式会社の全社員
約5千人のうち、ワクチン接種希望者
今後接種対象者を、社員の家族、本社および各事業所に勤務する業務委託先企業の皆さま、大分県内グループ会社社員へと拡大する予定

ワクチン：政府より配布されるモデルナ社製ワクチン